

広報 いまり

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和52年11月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

16285



『ワーイ、こんな大きいイモがあったよ!』
10月11日、秋晴れの下で大川保育園児年長組47人のよい子たちがイモ掘りを楽しみました。園児の中にはイモ掘りは初めてという子どもも多く、小さなシャベルで土を掘り大きさを比べ大はしゃぎでした。

(大川町長野 堀田敏昭さんの畑で)

52

11月

認められた総参加スポーツ

晴れの内閣総理大臣賞受賞

体力づくり運動で優秀団体として全国644の市からただ1つ選ばれる内閣総理大臣賞が、私たちの伊万里市に与えられました。

県内はもちろん、九州の市ではじめての内閣総理大臣賞は市・町村・団体の3部門に1つずつ与えられる最高の荣誉であり、10月15日、名古屋市での体力づくり運動推進全国大会で、表彰状と楯が竹内市長に手渡されました。

市と市民が一体となって推進のための組織化を図り充実した

活動をしていること、市民総参加によるスポーツを基本方針に市民なわとび運動が全市的に普及していること。保健栄養面についての改善活動も積極的に取り組んでいることなどが認められたものです。

市は、昭和45年に体力づくり推進協議会を発足させ、スポーツやレクリエーションを通して市民一人ひとりの体力づくりを市民総参加によって作りあげようと、体育・社会体育・保健栄養の3種の指導員471人を配置し、いまでは、なわとび、ゲ

トボール、野球、ソフトボール、バレー、ミニホッケー、民踊、マラソンなどの各種目に市民2人に1人が参加している成果をあげています。

また、栄養改善の面にも力を入れ各種講習会などが盛んなことも他市に見られないものです。この体力づくり運動は、個人の心身を鍛えるだけでなく、スポーツを通して、しつけやマナーを身につけ、お互いを理解し助け合う人づくり地域づくりに役立っています。

あなたも体力づくりに参加しましょう。そして健康で明るい伊万里市を実現しましょう。

広報こよみ

- 3日 文化の日
- 6日 市民体育祭(国見台運動公園)
- 7日 立冬
- 8日 交通事故相談日(生活相談課)
- 15日 市民ロビーで市長と会う日
- 15日 七五三詣
- 17日 無料法律相談日(生活相談課)
- 22日 交通事故相談日(生活相談課)
- 23日 勤労感謝の日



▶受賞する竹内市長

今年、黒木氏のお墓にも、十周年に当り、市役所をはじめ地元の公民館、保育園、部落さらには氏神社まで多数の寄附を賜った。社長はよい環境の地元と信頼のおける従業員、それに経営が加わって三味一体の成果が繁栄をもたらすと、言われ、常に地元との接触を大事にされる。

神仏を敬い、先輩に礼をつくす、そういう積善には必ず余慶が伴うもので、神の松の種からぞくぞくと松が芽生へ、いまや五百本にもなんなんとして、自然に環境緑化が達成せられつつあると聞いている。

最近の社会状況をみると人づくり、町づくりが喫緊の課題で、しかも家庭も職場も地域も総ぐるみの体制が求められている。

そのような時伊万里陶業のエピソードは私共にも明るい光を与えてくれる。伊万里陶業のこれからの繁栄が住みよい伊万里市づくりにつながることを切に祈ってやまない。

使う火を消すまで離すな目と心 秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日

空気の乾燥しやすい季節、火災シーズンを迎え、一人ひとりが防火意識の向上を図り火災の発生防止と人命損傷事故を絶滅しよう、11月26日（土）から12月2日（金）まで、秋の全国火災予防運動が行われます。

今年の重点目標として、①幼児、老人の焼死防止対策の徹底
②生きた自主防火管理体制づくりがあげられています。

市消防本部は、火災による犠牲者をなくすためにも火災を未然に防止しようと、各家庭、職場に次のことを呼びかけています。

- 家庭では
 - ・ 幼児、老人だけを残して外出することは避けよう。
 - ・ 幼児、老人の安全な避難方法を考えよう。
 - ・ 寝る前に必ず火の元を点検しよう。
 - ・ 寝たばこは絶対にやめよう。
 - また、させないよう常に注意しよう。
 - ・ 自分が使う火は消すまで責任をもち、その都度安全を確認しよう。
 - ・ 1日1回は防火について反省

- しよう。
 - 職場では
 - ・ 職場ぐるみで消火通報および避難訓練を実施しよう。
 - ・ 消防用設備などを総点検し、いつでも使えるようにしておこう。
 - ・ 非常口付近や通路には、物を置かないようにしよう。



- ・ 職場教育を徹底し、職場の防火意識を高めよう。
- ・ 複合用途ビルの入居者は共同防火についてお互いに責任を果そう。

佐賀県最低賃金が改定

10月31日から適用

県内の全労働者に適用される「佐賀県最低賃金」が次のとおり改定されました。

事業主は10月31日からこの最低賃金以下で労働者を雇ってはなりません。

●最低賃金額

- ▷1日 2,088円
- ▷短時間労働者・時間給者
- ▷1時間 261円

(注)短時間労働者とは、1日の所定労働時間が一般労働者より短い者。時間給者とは、賃金の大部分が時間によって定められている者。

つぎのような賃金は、この最

低賃金の計算には含まれません

- ①賞与等のように臨時に支払われる賃金
- ②1か月を越える期間ごとに支払われる賃金
- ③残業や休日労働などのように通常の労働時間外に労働した場合に支払われる賃金
- ④精皆勤手当、通勤手当、家族手当など

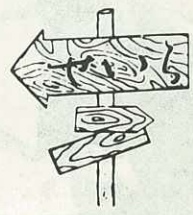
このほか、最低賃金の適用除外や各業種別最低賃金の定めについての詳しいことは、伊万里労働基準監督署(☎③-4155)へお問い合わせください。

伊万里陶業株式会社の十周年記念式典が去る十月二十七日に行われた。社長は岩田蒼明氏であるが、社長のエピソードを市民の皆さんには是非知って貰いたい。

それは今年の夏お盆の時のこと、私は毎年、橋口四郎氏と黒木右馬氏の霊前に参拝させて貰っていたが、黒木氏の霊前に詣つた時、先客の供物があがっていたので見るともなしに見ると岩田社長のお名前が目にとまった。

そこで礼拝を終えて黒木氏の御家族に尋ねると、黒木氏が亡くなられたこの年、毎年一度も欠かされたことがないというので、たが、私はそれを聞く途端胸が迫り、同時に岩田社長の人柄と伊万里陶業の社風がしのばれ、繁栄しつつある会社の陰徳がこのようにとる会社の積まれていたことな

を感じられました。



公害防止協定を調印 県経済連伊万里食鳥センターと

市は、10月20日、東山代町長浜に進出が決まった伊万里食鳥センターの建設に先だち、佐賀県経済農業協同組合連合会（佐々木昇会長）と公害防止協定書に、地元関係区長立合いで調印しました。

伊万里食鳥センターは、1日平均1万羽の処理能力をもつブローラー処理工場として、地域整備公団が造成した長浜B団地に約1万8,000平方メートルの用地を取得、管理課、解体室、急速冷凍室など延べ2,534平方メートルの平家建て工場を建設するものです。総事業費は4億5,500万円で今月中に着工、来年3月には完成。4月から1日4,000羽（将来1日平均1万羽処理）従業員40人（将来80人～100人）で操業を開始することになっています。

公害防止協定書の生な内容は
● 水質汚濁防止対策

工場から排出する排水の量を1日400m³以下とし、工場排水と生活排水を合わせて処理する施設を設置する。排出水の水質基準は生物化学的酸素要求量（BOD）最大20PPm以下、1日

平均10PPm以下。浮遊物質量最大30PPm以下、1日平均25PPm以下。大腸菌群数1,000個以下を維持する。

※国の基準BOD最大200PPm以下1日平均120PPm以下。浮遊物質量最大200PPm以下1日平均150PPm以下。大腸菌群数3,000個以下。

● 悪臭防止対策

悪臭を発生する作業所は密閉式構造とし、内臓、血液、羽毛などの化成はせず密閉容器で市外に搬出する。

● 公害防止対策

公害を未然に防止するためや工場に専任管理者を常置させ1か月2回の公害測定を実施し結果を市に報告する。

● 被害の補償

公害を発生させた場合は直ちに除害し、無過失責任で被害者に補償する。

このほか、協定に違反した場合の操業一時停止による改善、工場内の緑化、市職員の立入調査など15条にわたる取り決めで食品関係の公害防止協定では九



▶ 協定書に調印する竹内市長と佐々木会長

市の人口

(10月1日現在)

総人口	61,031人
男	28,934人
女	32,097人
前月比	+95人
世帯数	15,988世帯

州で一番といわれるきびしい内容となっています。

＝防火管理者＝ 資格取得講習会

市消防本部は、防火管理者の資格取得講習会を次のとおり開きます。

多数の人が出入りし、勤務しまたは居住する防火対象物には防火管理者をおかなければなりません。資格者がいないところは必ず受講し資格を取得しましょう。

● 特定防火対象物

映画館・集会場・キャバレー遊技場・料理店・飲食店・百貨店・マーケット・店舗・病院・診療所 旅館・ホテル・保育園・幼稚園・老人福祉施設・公衆浴場・特定防火対象物が存する複合対象物。

▲ 講習会の期日 11月29日・30日（2日間）

▲ 場 所 市中央公民館

▲ 受講申込み期限 11月10日まで

▲ テキスト代 1,500円

※印かん持参のうえお申込みください。テキスト代もいっしょにお願いします。

詳しいことは、市消防本部 ☎ ③4311へ。

昭和53年版市勢要覧を頒布します

伊万里市のすがたを写真で紹介

昭和53年版「市勢要覧」（豊かな未来へはばたく伊万里）を来年2月1日発行します。

郷土伊万里市のすがたと生活を、写真・図におさめ伊万里市の写真集として、伸びゆく伊万里市の資料として利用できる、市内唯一の紹介書です。

いままでも、3年に1回、作成していましたが、価格が高いため、市民のみなさんまで頒布することができませんでした。今回は、伊万里市についての理解を得るため、格安で頒布することにしました。

後日、区長（駐在員）さんを通じて申し込み用紙の回覧をお配りします。

市外にお住まいの親せき・知人への贈り物やあなたのお手元にぜひ一冊おそなえください。

＝市勢要覧＝

- 大きさ タテ23cm×ヨコ26cm
- ページ 40ページ
(うちカラー33ページ)
- 写真 約100点

市内施設めぐり参加者募集

昭和52年度第2回の「市内施設めぐり」を行います。市内一般の方の参加をお持ちします。ご希望の方は会費を添えて早めにお申し込みください。満員になり次第締め切ります。

- ▶日時と集合場所 11月30日（水曜） 8時30分 市民会館集合
- ▶募集人員と会費 100人 会費800円（弁当代を含みます）
- ▶視察施設 大川内山焼物展示場・市役所・国見台運動公園・龍門ダム・伊万里陶業・名村造船所
- ▶申込み先 市役所総務部企画課（3階・☎③2111内線408）



▶表紙の写真は大坪小学校4年生の児童たち

(うちカラー54点)

●頒布価格 1,000円

●内容

▶心豊かな人づくり

大らかに育て青少年・みつめようふるさとを・うるおいのある生活・文化財と史跡・みんなすこやかに・ふるさとのまつりほか

▶豊かな町づくり

脚光を浴びて来た伊万里湾西九州北部地域開発計画、伸びゆく産業（農業・工業・商業）・伝統の産業・誘致企業一覧ほか

▶住みよい町づくり

都市計画図・公共下水道計画図・美しい町へ・豊かな水を・道路・国見台運動公園・明るいくらし（防災、交通安全）・美しい自然（観光）

▶市民とともに歩む行政

市庁舎・市議会議場（議会中）・財政・市の施設・市の案内図・市の花・木・名誉市民ほか

※市勢要覧頒布についてのおたずねは、市総務部企画課広報統計係へどうぞ

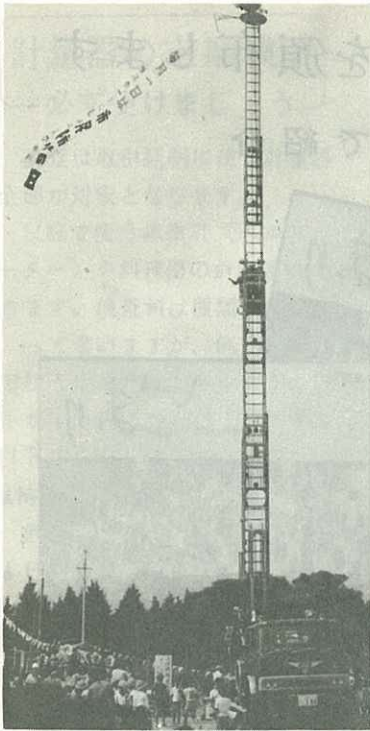
(☎③-2111内線405・408)

消火競技会など 盛大に防火市民大会

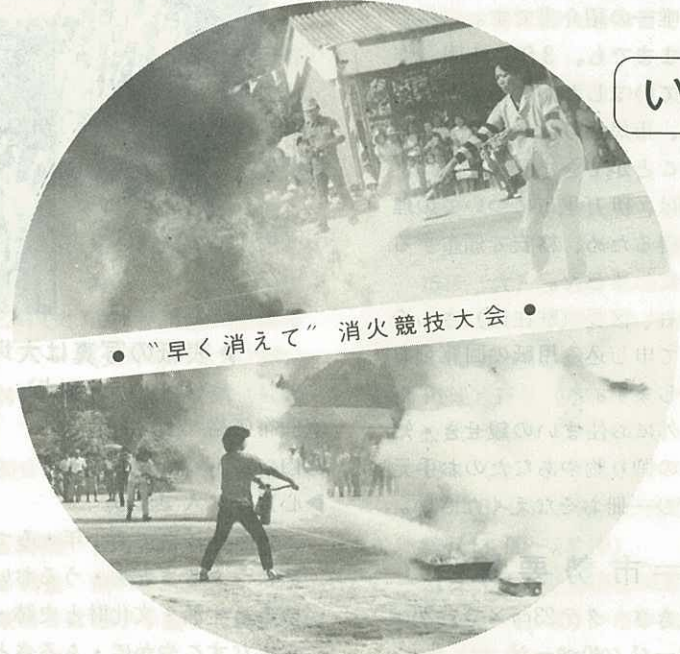
———毎月1日は市民防火の日———

「市民防火の日」が10月1日にスタート。同日伊万里消防署前の訓練場で防火市民大会を開きました。

大会は、消火競技会や大声コンテスト・お楽しみ抽せん会など1,500人が詰めかけ盛大な1日でした。これからもみんなで火災の予防につとめようと毎月1日は市民防火の日となります。冬に向います。くれぐれもご用心を。



● 高くのびた24.5mのはしご車 ●



● “早く消えて” 消火競技大会 ●



● はしご車にのりたいノ申込みがぞくぞく ●



● ちびっこも大会に参加 ●



● 古い消防器具の展示はめずらしいものばかり ●

トンテントン祭りに 10万人

10月21日から3日間伊万里の町はトンテントン祭りでにぎわいました。とくに伊万里小学校ではケンカ祭りを一目見ようと黒山の人でかりでした。伊万里警察署の調べでは10万人の人出だったということです。



●本町アーケード前でのトンテントンケンカ●



●伊万里小学校につめかけた人々●

街頭募金する市連合青年団員

市連合青年団（岩崎光孝団長＝620人）は、今年も「恵まれない子どもたちのために」と22日・23日の2日間街頭募金を行いました。集まった約30万円の募金は市社会福祉協議会に寄託されました。



①

①ゴキブリの生態と駆除法についてクラブ活動の研究成果を発表する伊農高生活科学部のみなさん（9/1・婦人学級で）

③市内交通の“動くチビッ子安全教室”に児童50人が参加・大人の無法横断にビックリ（9/27・バスの中で）



③



④

④毎週木曜日にバイパスの大里交差点を清掃する二里小学校のみなさん（10/20）



②

②山代町浦の崎に福島町釜とを結ぶ定期船の浮棧橋が完成・1日に10往復（10/21）

計量器の定期検査

必ず受けましょう

検査は取引証明に使う計量器全部が対象となります。

家庭で使う体重計（ヘルスメーター）や料理用の計も受検できます。検査料は種類や能力によって違いますが、例えばお店で使う指示計は20キログラム以下が100円、台計は100グラム以下210円となっています。

▲持参するもの 定期検査通知書と印かん

▲日時と場所〔11月〕

14日（月）市農協滝川内出張所

※時間 10時～11時30分

14日（月）東山代公民館

15日（火）楠久公民館

16日（水）山代公民館

17日（木）市農協山代西部支所

18日（金）柳井町公民館

21日（月）市中央公民館

22日（火） ” （未受検者全部）

※時間 10時～15時

インフルエンザ 臨時予防接種

▲対象者 満3才から満6才までの保育園、幼稚園の園児

▲日時 各保育園、幼稚園へ通知します。

▲場所 最寄りの各医療機関で行います。

▲実施要領 予防接種を受けるときは必ず保護者の同伴をお願いします。

※集団生活をしていない3才～6才の児童、16才以上の一般の方は除外されますので間違いがないようにご注意ください。

下半期 小児マヒ生ワク投与

▲対象者

・第1回目 昭和52年2月1日から昭和52年7月31日までの出生児

・第2回目 昭和52年8月1日から昭和52年1月31日までの出生児

▲日時と場所〔11月〕

7日（月）波多津公民館（波多津町）

黒川公民館（黒川町）

8日（火）山代公民館（山代町）

15日（火）二里公民館（二里町）

18日（金）南波多公民館（南波多町）

21日（月）東山代出張所（東山代町）

22日（火）市役所4階大会議室（大坪町・大川内町）

24日（木）市中央公民館（牧島・伊万里町）

30日（水）市役所4階大会議室（補回）

▲時間 13時30分～14時30分

▲料金 無料

※当日は母子手帳をご持参ください。

また、ワクチン投与前後30分間はミルクなどの飲食はさせないでください。

成人病・妊婦健康相談

午前中は成人病相談、午後は妊婦健康相談です。

▲日時と場所

11月15日（火）南波多公民館
黒川公民館

22日（火）松浦公民館
山代公民館

循環器・住民健康診断

▲診断内容

○循環器健康診断 医師の診察
血圧測定・尿検査・心電図・
X線写真（満40歳以上～64歳
までの男女）

○住民健康診断 X線写真・血
圧測定（満15歳～64歳までの
男女）

▲料金 無料

▲受診の時は個人通知書をご持参ください。

▲☆印がある循環器の健康診断は午後から行います。

▲日時と場所〔11月〕

☆11日・14日（金・月）▷南波
多公民館（10:00～14:30）

15日（火）▷柳井町公民館
（10:00～11:30）▷白野公民館
（13:00～14:30）

☆16日・17日（水・木）▷黒川
公民館（10:00～14:30）

18日（金）▷牧島小学校
（10:00～11:30）▷市中央公民
館（13:00～14:30）

21日（月）▷脇田公民館
（10:00～11:30）▷市中央公民
館（13:00～14:30）

22日（火）▷平尾公民館
（10:00～11:30）▷市中央公民
館（13:00～14:30）

24日（木）▷市役所車庫前
（10:00～14:30）

▲成人病相談は血圧測定・尿検査・高血圧の予防など。

▲時間 10時～11時30分

▲妊婦健康相談は妊婦・分娩・産褥期の保健衛生など。

▲時間 13時～14時30分

●母子手帳をご持参ください。

税を知る週間

11月11日～17日

税金は、私たちが安定した住みよい暮らしを願うとき、社会の一員の義務として負担しなければならない会費のようなものです。

そして日常生活に必要な道路や住宅をつくらたり、社会福祉を充実させるなどいろいろな面で役立っています。

このように私たちの生活に深いつながりをもっている税金について、その使われ方や仕組み

などを正しく理解していただくよう、伊万里税務署では、11月11日（金）から17日（木）までの「税を知る週間」に税務行政の現状のお知らせや納税者に有利な税知識の普及、税務相談体制のPRなどを重点に次のような行事を予定しています。

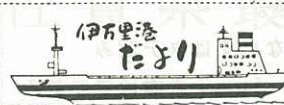
- 納税表彰
- 各種座談会
- 青色学級の開設
- 税に関する中学生の標語表彰
- ・詳しいことは伊万里税務所 3-3147 へお問い合わせください。

11月の市民会館行事

- 6日（日）9時～17時
 - ・文化祭芸能発表会（市文化連盟）
- 9日（水）9時～12時
 - ・舞踊と劇（キヨハル芸能）
- 13日（日）14時～18時
 - ・桜田淳子ショー（伊万里有名専門店会）
- 15日（火）13時～22時
 - ・劇団はぐるま座演劇
- 17日～18日（木～金）8時30分～13時
 - ・すわらじ劇場（伊万里青年会議所）
- 20日（日）9時～17時
 - ・文化祭日舞発表会（市文化連盟）
- 26日（土）8時～13時
 - ・中学校音楽会（市教育委員会）
- 27日（日）8時～12時30分
 - ・小学校音楽会（同）
- 28日（月）10時～17時
 - ・伊万里商工会議所創立30周年記念式

11月の市民講座案内

- ・日時 11月16日（水）18時30分～20時30分
- ・場所 市中央公民館
- ・学習内容 「生活と人権」
- ・講師 杉田栄司氏（伊万里簡易裁判所判事）
- ※多数ご来場ください



9月

貿易額は8月と同じく輸入だけで9億7,900万円。

輸入

原木の輸入のみで南洋材8億5,800万円、米材1億2,100万円合わせて9億7,900万円です。先月に比べ約4%減っている。

船舶の入港

日本船3隻、外国船7隻（リベリア4・パナマ2・フィリピン1）の計10隻で8月に比べ3隻減、昨年9月に比べ10隻減。

（唐津税関支署伊万里出張所）

消費生活

通信講座

昭和52年度受講生募集

県の消費生活センターや市が開催する消費生活講座などを、育児や仕事のため受講する機会のない消費者の方を対象に、消費生活に関する基礎知識を内容とする通信講座を開きます。

定員35人で締切ります。受講希望の方は早めに申し込んでください。

- ・申し込み・問い合わせ先 市生活相談課へ

☎③-211 内線 225・226

町別飲酒運転検挙者数

（昭52.9.30現在 伊万里警察署調）

町名	1月～8月	9月	計
伊万里	45	12	57
黒川	6	1	7
波多津	1	2	3
南波多	10	0	10
大川	11	1	12
松浦	13	2	15
二里	9	1	10
東山代	5	2	7
山代	9	4	13
（市外）	40	3	43
計	149	28	177



食生活のしおり

料理のことわざ

私たち日本人は昔から味覚にすぐれた民族だといわれてきました。しかしいまではインスタント食品の普及で、こうした伝統も次第にその影がうすれています。

長い間の世代から世代へと受け継がれてきた料理のことわざを調べて見ました。

▷サンマがでると

アンマ引込む

栄養豊富な秋一番の味覚。サンマが出回ると元気もりもり、アンマいらすになるという。

▷はまぐりは水から

あさは湯から

材料の持ち味を上手にいかす貝汁の調理の順序、はまぐりはいきなり湯に入れると口があきません。

▷ぬかみそは日に3回

底から混ぜる

ぬかづけの味と香りのもと、乳酸菌の働きをよくするため酸素を十分に補給してやりましよう。



丸

▷うまいまぜいは塩かげん

ほんのひとつまみの塩が、材料の持ち味を引き立てます。逆に、塩からくちは食べられません。分量はもちろん、入れるタ

イミングも大切です。

▷みそ汁のみそは

火から下ろす直前にみそ汁を煮立てては、せっかくの香りが飛んでしまいます。このタイミングがみそ汁のうまみまぜいをきめます。

▷時絵の重箱に焼いも

見せかけだけの豪華さではなく、肝心なのは中身の味と栄養

▷さし油する料理下手

使い古しの油に新しい油をつぎたしするのはまったく無意味。新しい油もたちまち酸化して台なしです。天ぷら揚げは4回が限度。

▷なますはタテ刻み

千六本はヨコ刻み

同じ大根も、きざみ方を変えるだけで味わいが違って来るから不思議なもの。

市民のページ

市郷土研究会会誌

烏ん枕第19号を発行

郷土研究会（田中時次郎会長＝83人）は、市内の遺跡・遺物文化財の調査研究や市外の遺跡現地探訪などを年2回実施し研究を重ねながら、合わせて郷土文化の発展に役立てようと地味な活動を続けています。

そして、その貴重な研究や資料を会誌「烏ん枕」（年2回現在19号発行）に掲載発表、充実した内容は絶賛を浴びています。なお、郷土研究会に入会希望の方は、市立図書館内事務局へお申込みください。（会費年額1,000円 ☎②7105）

＝ 郵便局だより＝

年賀ハガキ発売

昭和53年お年玉つき年賀はがきを、11月7日（月）から発売します。早目にお求めください

郵便番号簿を配布します

郵便局は昭和52年度発行の郵便番号簿を全家庭、事業所に配布しています。

11月10日頃までに配布されていない場合は、配達を受け持つ郵便局までお申し出てください

文芸講演会案内

市立図書館は、芸術の秋を迎え文芸講演会を次のとおり開きます。入場は無料です。多数ご来聴ください。

▲日時 11月19日（土）午後2時から

▲場所 市中央公民館

▲演題 「ふるさとの女性像」

▲講師 豊増幸子先生

※講師は、女流作家、歌人として県内でも有名、「肥前女風土記」ほかの著書があります。

たばこは市内で 買いましょう

1箱20本入りを市内で買うと24円26銭が、たばこ消費税として市の収入になり道路や学校などの建設に役立っています。

●市外へお出かけのときは市内で買っていきましょう

次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付

。川上春生(黒川町横野)

亡祖母ノイ)

。橋本千十郎(山代町浦の)

崎 亡母イキ)

。下平満春(大川内町小石)

原 亡父寛三)

。池田忠太郎(黒川町塩屋)

亡父 三太郎)

。山崎政次(山代町久原三)

区 亡二女加代子)

。山口頼朝(黒川町真手野)

亡母ノブ)

。江口保徳(松浦町中の原)

亡父正義)

。岩本 公(新天町 亡父)

米市)

。深堀キクエ(新天町 亡

夫光三郎)

。松永昭夫(大坪町白野)

亡母カ子)

。江本廣司(立花町陣内)

亡父新一郎)

。福田辰巳(東山代町滝川)

内 亡父喜平次)

。富岡ヒサ子(山代町楠久)

亡父荒市)

。藤本たつ子(立花町東円)

蔵寺 亡母キク)

。永島フヂエ(山代町鳴石 亡夫勤治)

。原 正(松浦町桃川 亡妻ツル子)

。坂口 功(黒川町大黒川 亡父幸一)

。森永孝昭(松浦町下分 亡父茂成)

。池田寿男(大坪町柳井町 亡母ミヨ)

。本山秀雄(大坪町下古賀 亡母イチ)

。井手一士(南波多町大曲



ありがとう

ありがとうございました

亡母ツマ・市身体障害者福祉協会指定)

◆篤志寄付

。老千円 溝上義隆(松浦町桃川 台風9号による沖

永良部島被災者へ義援金として)

。九千四百四拾四円 黒川

中学校生徒会一同(沖永良部島被災者へ)

。五千円 梅崎嘉登次(大

川内町大川内山 拾得金待

期満了につき)

。参拾万円 株式会社佐賀銀行・伊万里支店新築開店記念)

(累計三十七万七〇八二円)

◆教育振興奨励基金へ

◆香典返しを寄付

。江本廣司(立花町陣内 亡父新一郎)

。藤瀬十郎(新天町 亡妻

玉子)

。筒井リヨ(南波多町大曲

亡夫亀五郎・波多川小指定)

◆篤志寄付

。貳万円 親と子のよい映画をみる会(東新町・映画

観賞益金を)

(累計一六八万一〇八一円)

◆体育振興奨励基金へ

◆篤志寄付

。老万円 中島紘一(新天

町六五四)

◆交通遺児救済資金へ

◆香典返しを寄付

。原田久枝(黒川町黒塩

亡夫次男)

大坪地区公民館

建設資金へ

◆香典返しを寄付

。池田寿男(大坪町柳井町

亡母ミヨ)

◆篤志寄付

。老万七千円 大坪町区長

。老千円 松尾勝利(大坪町西円蔵寺) 山代町コミュニティセンターへ

◆香典返しを寄付

。市原勝幸(山代町久原一

区 亡母カズ)

(昭52 10・15現在)

緑化推進生けがきコンクール

優秀賞に江口スエノさん

緑にあふれ情緒豊かな町づくりのため道路と調和した美しい生けがきづくりを推進するため昭和52年度伊万里市生けがきコンクールが行われました。

参加応募は個人39件、団体1件で、10月19日と20日の2日間造園業組合などの専門家に現地巡回で審査を依頼しました。

審査は、周囲との調和、手入れ、創意、緑化度などの項目ごとに採点され、松浦町上分の江口スエノさんの「マキ」が優秀

賞に選ばれました。

江口さんの「マキ」は「市の木」にもなっており、家のまわりにL字形に長さ40メートル、幅80センチ、高さ1.6メートルのすばらしいもので緑が美しく映えていました。

緑化についてのご相談は、市環境衛生課公園緑化係(☎③-2111 内線284)へお気軽にどうぞ

◎その他の入賞者

▶優良賞 二里町大里 前川定

敏さん(カイズカイブキ)

▶努力賞 大川内町福野 畑石

正博さん(カイズカイブキ)

東山代町里 檀勝さん(かん竹)

東山代町里 江口豊秋さん(かん竹)

こどものページ

波多川小が文部大臣賞に 学校給食優良校表彰

全校児童がランチルーム
—— 集まって楽しい食事 ——
南波多町水留の波多川小学校

(草場雅敏校長=86人)が、10月20日宮城県仙台市で開かれた全国学校給食研究協議会で優良校として文部大臣表彰を受けました。

同校は6学級(先生9人)の小型校ですが「ランチルームに全員が集まって食事をしながらの楽しい時間を」と48年から続けられています。

全員給食のおかげで食べのこしがなくなり自分たちで食事の準備やあとかたづけもやります
給食後は昼休みのおくりものや学校めぐり・先生めぐり・今



● 給食のあとはそろって歯みがき ●

月の誕生会・お知らせなど発表会も行いそろって歯みがきをします。児童のお母さんたちも、「おかげで食事の作法が身について偏食が減り、学校での楽しい会食が家庭でも親子の対話の話題になります」と喜んでいきます。



● いただきます — す!! 先生もいっしょに楽しい給食 ●

くにみちゆう ゆうしやう 国見中Bチームが優勝

西松浦郡駅伝大会

第31回伊万里市西松浦郡中学校駅伝大会が10月20日、国見台運動公園を中心に開かれ国見Bチームが優勝しました。

競技には19チームが参加、陸上競技場をスタートして富士町までの7区間・234キロで争われました。(○は順位です)

- ①国見B ②伊万里A ③有田A ④波多津A ⑤山代A ⑥西有田A ⑦国見A ⑧大川A ⑨松浦 ⑩南波多

ミニホッケー大会

11月20日(日) 国見台
第2回J.C杯争奪市内小中学生ミニホッケー大会が11月20日(日)9時30分から国見台陸上競技場で開かれます。
みなさんの声援をお願いします。

